

日本共産党

# くろはま ニュース

NO.9

12月議会

## 国保税18歳以下の均等割全額免除を 日本共産党が修正案を提出 船橋議員が賛成討論

12月議会で、国の基準となる、国保加入世帯の「未就学児に対する均等割半額減免」の条例案の議案が提案されました。それに対して日本共産党は「18歳以下の子どもの均等割全額免除」の修正案を提出し、船橋ゆき子議員が賛成討論を行いました。

### 船橋ゆき子議員の賛成討論

国保税の均等割額は、加入者ひとり一人に均等にかかるものであり、生まれたばかりの収入のない子どもにまで保険税を課するのは国民健康保険のみであり、組合健保や協会健保にはない仕組みです。本来であれば国が行うべき施策を、各地方自治体が国に



修正案に対する討論  
船橋 由貴子 議員（日本共産党）  
本会議場で党修正案に対する賛成討論をする船橋市議

先がけて均等割の減免実施を行い、広がっています。

減免実施をしている自治体に電話でヒヤリングを行った際、ある課長は「平成31年度から始めた均等割の全額減免は、子育て支援充実の一環として重要と考えています」と自信をもって言い切っていました。

今回、国が未就学児童までの均等割半額減免に踏み出したことは、全国的な国保税負担軽減を求める声や、各自治体の先進的な減免実施の広がりによって押しされたことを示しています。子供の均等割減免拡充は、子育て支援施策として早急に求められています。

蓮田市が国に先がけた先進的な施策として、国保加入世帯の子ども（18歳になって最初の3月31日まで）の均等割軽減を直ちに行い、市として支援姿勢を示すべきです。

### 採決の結果

修正案に対して日本共産党

を含めて5人が賛成、退席1人、反対は公明党と自民・保守系党派等13人で反対多数により否決されました。

市提出議案は日本共産党は退席したため、総員で可決となりました。

### ※参考

県内では2021年3月時点で、4市4町が子どもの均等割減免を行っています。

船橋さんにちよと聞いてみたい

Q：東埼玉病院の敷地内を通る道路（市道1472号線）の工事は、今どうなっているのでしょうか？

A：道路部分の敷地は病院から譲り受け、車道幅が7m、歩道幅が左右各2.5m、合計12mの、一般の車も通る市道とな



新成人への宣伝行動に元船橋市議に参加した船橋市議（1/9 パルシー駐車場前）

ります。

車道の舗装工事は現在、路盤（下）、基層（中）、表層（上）のうち、基層までほぼ終わり、今年の3月までには表層工事を終了したい、とのこと。

歩道の舗装は、国からの補助金が決まったため、今後発注・工事予定です

道路課は蓮田松韻高校側の既存道路との接続に向けて、警察と協議中とのことです。

実際の使用はまだ先になる見通しです。



蓮田松韻高校側から撮った  
工事中の道路の入口